

スクラッチテスタ

用途

シェアースクラッチは摩耗動作と異なりさらに過酷な条件のもとに起こるもので、従来の鋼針で行う方法とは試験片表面に生ずるこん跡も異なる。この装置は、ターンテーブルをモータによって回転させ、先端に25R、せん断角度22°の切り刃で一定の荷重をかけながら引き裂き、塗膜やプラスチック表面に生じる傷跡を観察して評価する。



サンプル取り付け部



主な仕様

ターンテーブル回転速度	0.5rpm
荷重	0~500gf、500gf~1,000gf 2段
拡大鏡倍率	×7
電源	単相 AC100V 50/60Hz 1A
機体寸法・質量	約W320×D150×H200mm 約9kg